

哲学の最前線

ひなみ大学では、これまでも洋の東西を問わず、様々な哲学的知見を学んできました。哲学を単なる「抽象的な言葉によって構成された、小難しい知識・情報」としてではなく、物事の本質を見極めることを助け、「今ここ」における選択と行動のヒントとなる「汎用性の高いツール」として捉えること。これが、哲学に対するこのクラスの一貫した姿勢です。そして今回、ついに「哲学の最前線」に焦点を当てます。

20世紀後半から今世紀にかけて、世界は大きく変貌を遂げました。今や日本における携帯電話の普及率は100%を軽く超え、インターネットでの買い物が日常化し、在宅ワークも特別なことではなくなりつつあります。整形手術によって「なりたい自分」を手に入れたり、加齢に抗ったりすることも、医療行為の一部とみなされつつあります。すなわち、21世紀前半を生きる我々人類は「つながりっぱなし」になり、「サイボーグ化」しているということです。これは、言い換えれば、私たちの生活も価値観も刻一刻と激変しつつあるということに他なりません

哲学は、時代を映す鏡です。私たちの生きる「現在」とはどんな時代なのか。私たちの「未来」はどこに向かおうとしているのか。どうすれば、この時代をたくましく、幸せに、生き抜くことができるのか。これらを見極めるツールとして、哲学の最前線にぜひ触れてみてください。

ひなみ塾 塾長 黒川裕一

「哲学の最前線」講座スケジュール

プロローグ

- ① 4月1日 ミシェル・フーコー 「ア・プリオリ」から「歴史的ア・プリオリ」へ

自由

- ② 4月8日 ロバート・ノージック リバタリアニズム
③ 4月15日 アマルティア・セン 自由主義のパラドックス
④ 4月22日 トマ・ピケティ $r > g$

技術

- ⑤ 4月29日 ベルナル・スティグレル 技術の哲学
⑥ 5月6日 レジス・ドブレ メディオロジー
⑦ 5月13日 エドワード・スノーデン 超監視社会
⑧ 5月27日 ビル・ゲイツ、スティーブ・ジョブズら
ヴァーチャルVSリアル

人類

- ⑨ 6月3日 ピーター・シンガー 動物解放論
⑩ 6月10日 ビョルン・ロンボルグ 「環境問題」の客観的検討
⑪ 6月17日 レイ・カーツワイル シンギュラリティ
⑫ 6月24日 ユヴァル・ノア・ハラリ ホモ・サピエンス

オンラインでも受講できます

下記QRコードを読み取れば、すぐにアクセスできます



ミーティング ID
719 1802 3488
パスワード
018303

<講座要項>振替え受講も可能です

日時 毎週木曜日 20:00 ~ 21:30 (90分)

受講料 11,000円(税込) 体験受講料 1,000円(税込)
※塾生とその家族は1回無料

申込み ☎ 090-6739-2950 (担当ナカンダカリ)
問合せ ✉ toshinori@hinami.org